

令和6年度前期 武藏野市寄付講座

市の寄付によって大学が開設する特設講座で、各大学のキャンパスで一般学生と一緒に受講します。前期は、亞細亞大学、日本獣医生命科学大学で開講されます。(成蹊大学・東京女子大学・武蔵野大学は、後期開講予定です。)

亞細亞大学

現代社会を支える データサイエンス・AI・Web3

コーディネーター：

堀 玄 経営学部データサイエンス学科教授

石塚 隆男 経営学部データサイエンス学科准教授

日時：4月19日～7月19日 金曜(全13回)

午後3時15分～5時

会場：亞細亞大学

日本獣医生命科学大学

動物資源科学概論

コーディネーター：

桑原 考史 応用生命科学部動物科学科准教授

日時：4月15日～7月16日 主に月曜(全13回)

※3回目、13回目は振替のため曜日が異なります。

午前10時30分～午後0時10分

会場：日本獣医生命科学大学

✓ お申込みにあたり、下記をご確認ください。

- ・講師・日程・テーマ等が変更になる場合があります。ご了承の上お申し込みください。また、講座の詳細は、自由大学通信 Vol.81、武蔵野地域自由大学ホームページ、武蔵野プレイスホームページでもご覧いただけます。
- ・寄付講座は、武蔵野地域自由大学ポイント付与対象講座です。4分の3以上の出席(受講)で、1ポイントが付与されます。
- ・受講決定後にご提出いただく書類等があります。詳細は郵送でもご案内いたしますが、提出期間や提出物の詳細がちらしの裏面に記載してありますので、あらかじめご確認のうえお申込みください。

▶募集要項

●対 象：18歳以上で武蔵野市内在住・在勤・在学の方および武蔵野地域自由大学学生

●定 員：各大学50名(超えた場合は抽選)

●費 用：各大学5,000円(資料代)

●申込方法：以下の①～④のいずれかの方法でお申ください(自由大学学生以外の方は①～③)。

①ハガキに[希望大学名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日、武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名、自由大学学生は学籍番号]を明記のうえ、自由大学事務局「寄付講座」係へ郵送

②直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて申込み

③「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」より申込み

(URL：<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)

※武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名を備考欄に明記。

※インターネットでお申込の場合、当選の場合のみ、結果通知を郵送しています。

各自申込サイトでご確認ください。

④自由大学学生の方は、自由大学事務局へ電話で申込み(0422-30-1904)



申込はこちら

●申込期間：1月30日(火)～2月16日(金)必着

●抽選結果公開：2月22日(木)～各大学初日

お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野文化生涯学習事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営に必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。



【講座概要・日程(変更になる場合があります)】

公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団

OCIO-SEI-SEIBU KOKUSAI
武蔵野プレイス

■亜細亜大学 「現代社会を支えるデータサイエンス・AI・Web3」

数十年に及ぶ人工知能(AI)開発の努力は、近年のディープラーニングおよび大規模言語モデルの実用化という形で結実し、社会を大きく進化させる原動力となっている。生成AIは有望な技術として期待を集め一方で、著作権などに関する社会的な課題も生じている。また、ブロックチェーンを基礎とするWeb3技術は、仮想通貨や分散型自律組織(DAO)など、これまでの人類の社会を根本から変革する可能性をもっている。今年度の「武蔵野市寄付講座」では「現代社会を支えるデータサイエンス・AI・Web3」をテーマとし、既にさまざまな分野や領域で活用されているデータサイエンス・AI・Web3の現状・しくみや原理をわかりやすく解説するとともに、克服しなければならない課題について考究していく。データサイエンス・AI・Web3に関する基礎知識は、今後すべての社会人がもつべき知識であり、これらについて、知的好奇心・素朴な問題意識をもっている人には是非、受講を勧める。

回	月日	テーマ	講師
1	4月19日	音楽と言語は同じルールで読み解ける兄弟関係!?	東条 敏(経営学部データサイエンス学科教授)
2	4月26日	AIと音楽創造 「自動作曲システム Orpheus」	嵯峨山 茂樹(東京大学工学部名誉教授)
3	5月10日	インサイト発見のためのビッグデータ分析「デジノグラフィ」	酒井 崇匡(博報堂生活総合研究所上席研究員)
4	5月17日	AIはチャットAIの作り話を見破れるか?	橘 秀幸(非常勤講師)
5	5月24日	最強の囲碁プログラム・アルファ碁はこうして作られた! 人間と似ているところ・似ていないところ	平岡 和幸(経営学部データサイエンス学科教授)
6	5月31日	どんなテストが良いテスト? テスト理論と試験データの分析	荒井 清佳(経営学部データサイエンス学科特任教授、大学入試センター研究開発部准教授)
7	6月7日	長寿国・日本でも暮らす地域でなりやすい病気がこんなに違う! データヘルスで読み解く長寿の秘訣	古井 祐司(東京大学未来ビジョン研究センター特任教授、自治医科大学客員教授)
8	6月14日	医療AIの開発:てんかん診断支援システムを例題に	田中 聰久(東京農工大学大学院工学研究院教授)
9	6月21日	Web3とは? ブロックチェーン・仮想通貨・メタバース	堀 玄(経営学部データサイエンス学科教授)
10	6月28日	Web3ビジネスで高いUXを提供するためには?	森園 茉莉(株式会社 NERO HOLDINGS 代表取締役、株式会社 SUDACHI Tech 執行役員)
11	7月5日	Web3, The Future	楊 天宇(株式会社 TEAMZ 代表取締役 CEO)
12	7月12日	Web3を活用したカーボンクレジットの構築・脱炭素ソリューション	與那覇 航(オーシャン株式会社 代表取締役 CEO)
13	7月19日	データサイエンス・AI・Web3のこれから	堀 玄(経営学部データサイエンス学科教授)

■日本獣医学生命科学大学 「動物資源科学概論」

本科目は食料資源、社会資源、研究対象としての様々な動物について各教員が興味あるテーマを設定し、そのテーマについて平易に解説する授業を行ない、これから動物科学を学んでいこうとする者に学習意欲を喚起する。授業を通じて種々の動物について科学的に理解し、動物や自然科学に対する考え方を深め、問題点を議論できるようになることを目標とする。

回	月日	テーマ	講師
1	4月15日	めぐりめぐる生命と生命科学の行方	岡田 幸之助(動物科学科准教授)
2	4月22日	生き物としての鶏卵の栄養	太田 能之(動物科学科教授)
3	5月1日(水)※	動物の成長について脳と体の関係から科学する	白石 純一(動物科学科講師)
4	5月13日	動物とヒトの寄生虫	小柳 円(動物科学科准教授)
5	5月20日	動物が感じるストレスとストレスに対する生体の反応	藤平 篤志(動物科学科教授)
6	5月27日	肉用牛肥育の現状と課題	柴田 昌宏(動物科学科教授)
7	6月3日	ゲノムDNAに内在するウイルス	有村 裕(動物科学科教授)
8	6月10日	野生動物と向き合う農村の人びと	桑原 考史(動物科学科准教授)
9	6月17日	動物バイオテクノロジーの現状と未来	中尾 暢宏(動物科学科准教授)
10	6月24日	哺乳動物の生殖工学	牛島 仁(動物科学科教授)
11	7月1日	鳥類の生殖工学	古田 洋樹(動物科学科教授)
12	7月8日	疾患モデルを通した筋ジストロフィー —病態モニタリングと治療法の開発—	倉岡 瞳季(動物科学科助教)
13	7月16日(火)※	動物のゲノム情報から見える生命の歴史	石原 慎矢(動物科学科講師)

※3回、13回目は曜日が異なります。ご注意ください。

●当選が決定した方の提出物 …受講が決定された方には、提出方法など、詳細を郵送でご案内いたします。

そちらをご確認のうえ、下記期間中に武蔵野プレイス3階自由大学事務局へお持ちください。

・資料代…各大学 5,000円(必要書類提出時に、武蔵野プレイス3階自由大学事務局でお支払いいただきます。)

・受講同意書…抽選結果通知に用紙を同封します。

・健康診断書…1大学につき1部(コピー可)、自治体で行われる健康診査でも結構です。

必須内容:①受診者氏名、②受診日(令和5年2月1日以降のもの)、

③胸部レントゲン検査結果(レントゲンフィルム不要)、④医師の総合所見、⑤担当医師名

・証明写真…1大学につき1枚(受講証用。スナップ写真不可。サイズ等詳細は当選のご案内でご確認ください。)

※健康診断書(結果票)は、受診してから結果がお手元に届くまである程度日数を要します。上記受診日以降の健康診断書がお手元に無い方は、お早目に受診いただきご準備ください。また、証明写真・健康診断書等、受講手続きに要する費用は、受講者の負担となります。

※提出期間:2月22日(木)~3月10日(日)